

6月

定例会議会本会議
(6月18日)



個人質疑にたつ
桂田みち子議員

宮之浦保育所・本名保育所の 老朽化対策を要求！

2年前、宮之浦保育所と本名保育所の「統廃合民営化計画」が市当局より示され、保護者や地域の方々に対して説明会が開かれました。その時に出された意見の多くは、両保育所とも「統廃合民営化は反対、今のところに残してほしい」の思いが強く、地域をあげての署名運動や、市と市議会への陳情書提出など取組んできました。その結果、両保育所の「統廃合民営化」案は白紙撤回となりました。

●宮之浦保育所築37年

昨年建物の耐震診断を実施したところ、「補強工事の必要はなし」との結果。しかし、全体的に老朽化は進んでおり天井の雨漏りによるシミ、床のポコポコ、トイレが和式など、修理改善を要求しました。

●本名保育所築41年

耐震診断の結果、補強工事が必要との診断で、今年度補強工事実施。しかし、手洗い場所が外廊下で雨に濡れる、洋式トイレへの改善など、よせられた声を要求しました。

市は、「建物機能の維持保全、長寿命化を計画的、効率的に進めるための保全計画を策定している、今後も児童の安全を確保するために、両施設の維持保全に努めたい」と答弁しました。

吉田支所の 機能充実プランの内容

吉田地域は8年前鹿児島市に合併しました。合併前は、一つの町として活気があり各校区がまとまっていた。時代の流れとはいえ財政規模の全く違う鹿児島市との合併は、メリット・デメリットが予想される期待と不安の入り交じったスタートでした。8年たって吉田地域はどう変わったでしょうか、支所機能の状況など質問しました。

① 吉田支所機能充実プランの内容と進捗状況

行政サービスの向上、地域振興・地域支援の実施拠点としての支所機能強化及び組織・権限等の見直しを図る。進捗状況は、これまで地域振興嘱託員の配置、地域まちづくりワークショップや地域まつりへの支援、情報コーナーの設置などおこない、23年度は、庁舎の耐震補強工事、外壁改修工事及び球戯場の事務室化整備など行っています。

② 市民により身近な支所づくり

市民の期待に応えるサービスの提供、地域の課題に向き合った地域振興、将来の発展に対応できる効率的で発展的な支所運営体制の確立を図る。

吉田のみなさんに、支所機能充実プランの内容がどれだけ浸透しているでしょうか。また、どのようなまちづくりを望んでおられるでしょうか。

日本共産党市議団は、吉田地域をはじめ旧5町の支所機能充実や住みよいまちづくりを進めるため、住民のみなさんの要望をしっかりと受けとめ取組んでいきます。

日本共産党鹿児島市議団



- 団長 大園たつや市議
 ●議会運営委員会 ●経済企業委員会
 ●都市整備対策特別委員会
- 副団長 桂田みち子市議
 ●環境文教委員会 (決算特別委員会)
- 幹事長 たてやま清隆市議
 ●総務消防委員会
 ●桜島爆発対策特別委員会

生活相談のご案内

- と き 毎週月曜日 午後1時より
 - ところ 市役所日本共産党議員団控室(別館3階)
- 電話 **216-1440** FAX 225-5607